

2024年3月3日 黒川鶏冠山 メンバー：L 辻、福田、有賀、会員外1、森田（記録）

早春の気配を感じられる山行になるだろうと期待して、山梨百名山の一つ、黒川鶏冠山に5名で行ってきました。

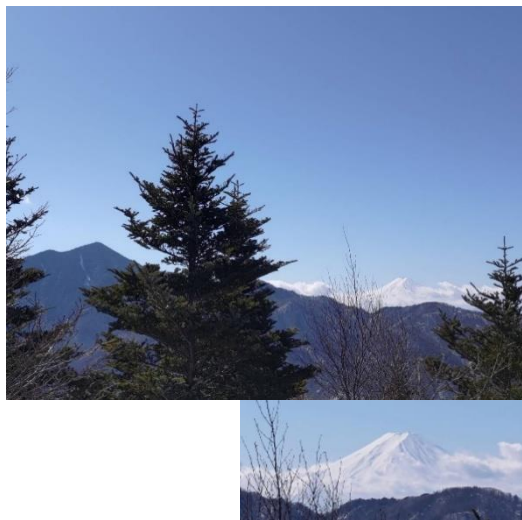
柳沢駐車場に7時到着。先行は1台のみ。向かいにある登山口に一步入った時、その積雪量にびっくり。まさか最初からこんなに雪があるなんて。事前の情報で想像していた以上の量です。この時点ではチェンスパイク、軽アイゼンは付けずスタートしました。

青空に伸びているブナ木々に囲まれた登山道。緩やかに登るトラバースが続きます。六本木峠を過ぎ予定通りに歩みを進めて、最初のピークから奥の見晴台へ向かいました。「最初のピーク」と言うのは、この山には3つ？のピークがあるようです。ちょっと分かりにくい。

★保護されているブナのみち★



★左：大菩薩嶺。右奥に富士山★



見晴台（標高 1716m）からは見事な眺望を得ました。大菩薩嶺の向こうに富士山。山肌が真っ白！南アルプス白嶺三山もとてもきれいでした（見晴台が尖って狭いため、移動が難しく写真撮れず）。北岳・間ノ岳・農鳥岳の縦走、したいなあ。。

そして二番目の山頂へと向かいます。

山頂直下は突然、岩場が現れました。短い距離ですがここからチェンスパイクや軽アイゼンを装着。少しだけよじ登った先に2つ目の山頂です。地味。特に標識もなく、言われなければ注目せずに通り過ぎてしまいそう。さらに登って、やっと山頂らしい山頂に着きました。鶏冠神社です。垂直に切れ落ちる岩稜に祠が建っていて山梨百名山の標柱があります。合掌。

他に登山者が来る様子もないので、贅沢なこの場所で本日の昼食。先ほどの見晴らし台よりも大菩薩嶺に近い。去年秋に登った先輩方は「山頂ってあんな形してたんだねー。意外！」

と感慨深く。自分が山頂に立っているその時って、俯瞰で見られないからで分からないですよね。風も無く青空の下、春の訪れを感じる山頂でゆっくり過ごして、さあ下山。

★鶏冠神社★



★岩と雪のミックス★



ここから先に試練が待ち受けていました。

予定ルートにはトレースが無かったので、来た道をピストンするか少し迷ったものの、計画通りのルートで下山をすることになりました。そこから先は膝上まで雪にはまりながらのラッセル。先頭に行く方に、後ろから手を合わせたい気持ちになります。道幅も狭いので注意を払いながら足を運びました。一時間ほど降りて来た所でようやく踏み跡が現れ、そこからはスムーズに足を運ぶことができました。想定外のラッセル歩行訓練ができたのであります。

★おつかれ山でした！★



【コースタイム】 天気：晴れ

7：30 柳沢峠登山口

8：20 六本木峠

10：00 見晴台

10：30 鶏冠神社

14：10 六本木峠

15：00 柳沢峠登山口

そのせいでペースがかなり落ちたものの、予定時刻より30分だけの遅れで無事登山口に戻りました。個人的には今日のラッセルは思いがけないギフトと思いました。他の皆さん

はどう感じたでしょうか？ 終日天候に恵まれ眺望よし、ラッセルありの楽しい山行でした。